



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班

〒753-0072 山口市大手町9番6号

TEL : 083-924-2777 FAX : 083-924-2792

Email : ygshakyo@orange.ocn.ne.jp

URL : <https://www.yamaguchikensyakyo.jp>

令和8年7月1日発行

県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



トピックス

- 福祉施設・事業所における事業継続計画（BCP）運用研修の開催について・・・2～3
- ねんりんピック山口2026「シニア美術展」の開催について・・・・・・・・・・4～5
- 「矯正施設見学会」の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
- 保育士修学資金貸付事業・保育士就職支援金貸付事業のご案内・・・・・・・・7
- 山口県福祉サービス運営適正化委員会令和7年度苦情相談等の受付状況について・・・8
- 令和8年度福祉サービス苦情解決事業巡回訪問のご案内・・・・・・・・・・9
- 社会福祉施設経営指導事業専門相談のご案内・流れ・・・・・・・・・・10～11
- 生産性向上・ICT活用を考える情報・意見交換会のご案内・・・・・・・・12～13
- コンセプトチャルスキル研修のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
- 福祉研修センター研修のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・15～17
- 県社協行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

福祉施設・事業所における事業継続計画（BCP）運用研修を開催しました。

本会の自主研修（独自企画）として『発災時に適切に運用できる「事業継続計画」にするための改善ポイント』をテーマに、6月8日（月）、YM f g 維新セミナーパーク社会福祉研修室で開催し、83人（定員80人）の御参加をいただきました。

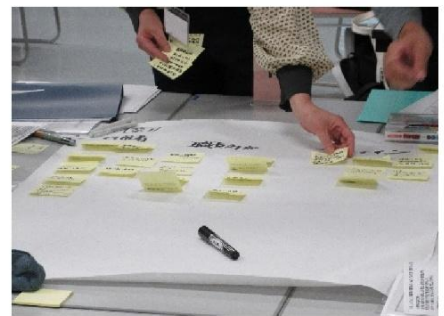


講師は被災地での事業継続支援や各組織のリスクマネジメント体制づくりに関わられている株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役社長で、一般財団法人リスクマネジメント協会 理事でもいらっしゃる浅野 睦 氏に御指導いただきました。

研修では「事業継続計画」と「防災計画」の位置づけや、策定した「事業継続計画」の課題抽出の着眼点を確認した上で、地震、感染症、風水害を想定した模擬演習（机上訓練）をそれぞれ行い、演習後には講師からの解答例をもとに質疑応答を交えながら解説と振り返りが行われました。



模擬演習（机上訓練）では、持参した自施設・事業所の「事業継続計画」、防災マニュアル、チェックリスト類を見ながら行い、内容に記載漏れがないか、修正が必要なものがないかを確認しました。



また、災害時の具体的な想定が共通理解できるよう、グループ編成は、まず入所系と通所系・訪問系の事業種別で分けた上で、高齢、障害、児童、保育、救護の施設種別に分けられました。さらに、サービス類型ができるだけ同じ種類になるように編成したことにより、模擬演習（机上訓練）及び情報交換が深まりました。



研修終了後には個別質問にも対応していただき、参加者の行列ができる中、お一人おひとりの質問に対して時間をかけて丁寧にお答えくださりました。

参加者アンケートでは「BCPを作成しているものの、今の状態では、いざという時に実用的な物になっていないと実感しました。様々な想定演習の中で、思いつかなかった想定に気が付くことができました。また、先生が分かりやすく、詳しい内容まで事業種別に教えてください、これから起こりうる有事に備えて、BCPを見直し、スタッフで共有していきたいと思います。」「今回の研修を受けて、マニュアルとは別に実践で使用できるようなチェックリストやどの職員が見ても分かる簡易的なマニュアルを新たに作成しようと思います。」などの感想がありました。

本研修の前週には梅雨入りや台風6号の接近があり本格的な取水期、台風シーズンを迎え、また、本年4月に発令・解除された「北海道・三陸沖後発地震注意情報」により地震対策への関心が高まる中、大変有意義な研修を実施することができました。

今後も、福祉現場の課題に対応したテーマを設定し、事業所の適切な運営やサービスの質の向上につながる研修を企画してまいります。

【参考：受講申込時に把握した関心のある災害種別】※受講決定時の84人における割合
〔施設種別による関心度〕

施設種別 災害種別	災害種別 合計	高齢			障害			児童			保育	救護
		入所	通所・訪問	小計	入所	通所	小計	入所	通所	小計	小計(通所のみ)	小計(入所のみ)
水害	17	10	1	11	1	4	5	1	0	1	0	0
	20.2%	11.9%	1.2%	13.1%	1.2%	4.8%	6.0%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%
地震	36	9	4	13	7	10	17	3	1	4	2	0
	42.9%	10.7%	4.8%	15.5%	8.3%	11.9%	20.2%	3.6%	1.2%	4.8%	2.4%	0.0%
感染症	31	2	4	6	8	9	17	3	0	3	3	2
	36.9%	2.4%	4.8%	7.1%	9.5%	10.7%	20.2%	3.6%	0.0%	3.6%	3.6%	2.4%
施設種別 合計	84	21	9	30	16	23	39	7	1	8	5	2

〔事業種別による関心度〕

事業種別 災害種別	入所	通所・訪問	合計
水害	12	5	17
	14.3%	6.0%	20.2%
地震	19	17	36
	22.6%	20.2%	42.9%
感染症	15	16	31
	17.9%	19.0%	36.9%
合計	46	38	84
	54.8%	45.2%	100.0%

受講申込時に関心のある災害種別をお聞きしたところ、施設種別、事業種別ともに全体の関心度は、地震、感染症、水害の順に割合が高くなりました。

この結果を受けて、4回の模擬演習（机上訓練）を地震2回、感染症1回、水害1回の順で行いました。

模擬演習（机上訓練）を受けて、講師からは「山口県では新型コロナ感染症対策、過去の水害の経験から感染症と水害の模擬演習（机上訓練）はスムーズに進んでいたが、経験のない地震対策は戸惑いが見られた。」とのコメントがありました。今後、発生すると言われている南海トラフ地震に備えて、地震対策を進めることが喫緊の課題になっているようです。

◆問合せ先：福祉研修部（福祉研修センター） TEL083-987-0123

ねんりんピック山口2026「シニア美術展」を開催しました。



令和8年6月13日(土)~15日(月)まで、防府市地域交流センター[アスピラート]において、「ねんりんピック2026(山口県健康福祉祭)シニア美術展」を開催しました。

本シニア美術展は、高齢者の創作による日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真を展示することにより、生きがいづくりや健康づくり、社会貢献活動への参加を促進し、高齢者が活躍できる生涯現役社会づくりの実現をめざし、開催しています。

令和8年度は、合計で137点の出展があり、出品者層も徐々に一新してきているように感じました。多様なスタイルで多彩な作品が集まり、ねんりんパワー漲る見応えあるシニア美術展となりました。期間中はリピーターも多く来場者数は、3日間で431人でした。ご来場くださりありがとうございました。



審査会



シニア美術展 2026 会場

ねんりんピック山口 2026(山口県健康福祉祭)シニア美術展【金賞作品】

【日本画の部】



父の思い出の洋蘭

【日本画の部】



彼岸花

【洋画の部】



富岳晴光

【洋画の部】



パリの風景

【工芸の部】



煌めく女性『桜流鎧馬』

【工芸の部】



自然の中で生き続け、自然を守り続ける木

【写真の部】



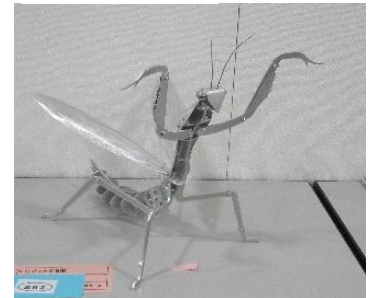
影

【写真の部】



ビーナス(自然画伯作)

【彫刻の部】



ゾツとする形

【彫刻の部】



ハシビロコウ

【書の部】



赤関懐古

【書の部】



俳句



金賞作品の12作品が11月7日(土)から10日(火)まで開催されます「ねんりんピック彩の国さいたま2026全国美術展」へ山口県代表作品として出品されます！

なお、金賞作品の紹介及びすべての入賞作品につきましては、生涯現役推進センターのホームページ(<https://geneki.jp/nenrin/>)をご覧ください。

❖ 問合せ先 (社福)山口県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉班
(ねんりんピック山口 2026 シニア美術展事務局) TEL083-924-2828

「矯正施設見学会」を開催します

◇ 開催要項

近年、刑務所等の矯正施設入所者の中には、福祉の支援を必要とする高齢者や障害者がいるということが広く認知されるようになりました。しかしながら、私たちは、矯正施設の入所者がどんな方でどのような生活をしているか等、矯正施設入所者の実情を学ぶ機会が限られています。

この見学会では、こうした矯正施設入所者を取り巻く環境や処遇を知るとともに、矯正施設を実際に見学し、福祉の支援を必要とする高齢者又は障害者への福祉支援施策についての理解を深めることを目的に実施します。

◇ 見学場所・日時

山口刑務所（〒753-8525 山口市松美町3番75号）
令和8年9月30日（水）午後1時30分から午後4時まで

◇ 参加対象

山口県内で社会福祉に携わる者であり、現に矯正施設退所者の支援を行っている者、若しくは今後矯正施設退所者の支援を行う可能性がある者

◇ 定員 24人

◇ 参加費 無料

※詳しくはこちらへ →



◇ 主催

社会福祉法人山口県社会福祉協議会

◇ 共催

山口刑務所、山口保護観察所

締切：令和8年8月7日（金）

<山口刑務所の紹介>

山口刑務所は、刑期が10年未満の受刑者を収容する施設であり、比較的刑期の短い者を対象としており、再犯リスクが比較的低いなどの特性を有した受刑者を収容する施設であり、総合職業訓練施設として、理容科、介護福祉科、CAD科、ビル設備管理科など、11課程の職業訓練を実施しているほか、生産工場では、萩焼や木工製品などを制作する作業を行っている。高齢や、精神に障害のある受刑者については、認知機能や身体機能の維持・向上のための訓練や作業を実施している。

【 申込み・問い合わせ先 】

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

生活支援部 生活支援班 地域生活定着促進事業担当

TEL：083-924-2818 FAX：083-922-1295

E-mail：teichaku@yg-you-i-net.or.jp

保育士修学資金貸付事業・保育士就職支援金貸付事業のご案内

山口県福祉人材センターでは、保育人材の確保を進めるために、各種貸付事業を実施しています。いずれの貸付も、一定期間、県内の保育所等で保育士として勤務されれば返還が免除されます。

現在、令和8年度貸付分の募集を行っていますので、ぜひご活用ください。



保育士修学資金貸付事業 [募集期限：令和8年7月31日（金）※必着]

貸付内容	保育士養成施設に在学中の学生に修学資金を貸付
貸付対象者	保育士の資格取得を目指し、指定保育士養成施設に在学中で、卒業後保育士として県内の保育所等で従事しようとする方
貸付期間	養成施設に在学する期間（2年間で限度とします。）
貸付額	最大160万円（無利子）
返還免除	県内の保育所等で、保育士として5年間従事した場合（過疎地域内等は3年間）

保育料の一部貸付 [募集期限：令和8年12月18日（金）※必着]

貸付内容	保育士として勤務されている方のこどもの保育料の一部を貸付
貸付対象者	保育士として週20時間以上の勤務を始めた方 ※新たに保育士として勤務を始めた方、産休・育休から復帰する方
貸付期間	勤務開始日から1年間
貸付額	月額27,000円以内（未就学児の保育料の半額。無利子）
返還免除	県内の保育所等で、保育士として2年間従事した場合

保育士就職準備金貸付 [募集期限：令和8年12月18日（金）※必着]

貸付内容	潜在保育士が、保育士として再就職するために必要な費用を貸付
貸付対象者	保育士として週20時間以上の勤務を始めた方（1人一回限り） ※保育所等を離職した又は勤務経験のない方、新たに勤務される方（新卒の方を除く）
貸付額	400,000円以内（無利子）
返還免除	県内の保育所等で、保育士として2年間従事した場合

こどもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

[募集期限：令和8年12月18日（金）※必着]

貸付内容	こどもの預かり支援事業（ファミリーサポートセンター事業、ベビーシッター派遣事業等）の利用料金の一部を貸付
貸付対象者	未就学児を持ち保育所等を利用されている方で、勤務の時間帯によりこどもの預かり支援事業を利用される方
貸付期間	2年間以内
貸付額	年間123,000円以内（利用料の半額。無利子）
返還免除	県内の保育所等で、保育士として2年間従事した場合

詳しくは「山口県福祉人材センター」のホームページをご覧ください。
(<https://yamaguchi-fjc.jp/>)



◆問い合わせ先・申請先

山口県福祉人材センター（山口市小郡令和1-1-1KDDI 維新ホール3F）

TEL 083-902-2355

山口県福祉サービス運営適正化委員会

令和7年度 苦情相談等の受付状況について

委員会にて昨年度受付けた苦情相談等の状況は以下のとおりです。詳細については、県社協のホームページ内に掲載していますのでご覧ください。

◆相談方法別件数 (令和7年4月～令和8年3月)

来所	電話	手紙・FAX・メール	合計
4件	103件	5件	112件

◆相談内容別、申出人別ごとの受付状況 (令和7年4月～令和8年3月)

相談内容		申出人属性					合計	
		利用者	家族	代理人	職員	その他		
苦情相談等	苦情内容	サービスの内容(職員の接遇)	23	9	0	1	0	33
		サービスの内容(質や量)	7	3	0	1	0	11
		説明・情報提供	5	0	0	0	0	5
		利用料	2	1	0	0	0	3
		被害・損害	3	6	0	0	0	9
		権利侵害	7	2	0	0	0	9
		その他	4	4	0	1	1	10
一般相談(福祉サービス以外)		2	1	0	1	0	4	
小計		53	26	0	4	1	84	
問合せ	苦情解決制度の問合せ	0	0	0	3	0	3	
	その他	7	2	0	12	4	25	
小計		7	2	0	15	4	28	
合計		60	28	0	19	5	112	

◆苦情内容別、種別ごとの受付状況 (令和7年4月～令和8年3月)

苦情内容		種別	高齢者	障害者			児童	その他	合計
				身体	知的	精神			
苦情相談等	苦情内容	サービスの内容(職員の接遇)	1	3	11	13	2	3	33
		サービスの内容(質や量)	3	3	4	1	0	0	11
		説明・情報提供	0	0	2	3	0	0	5
		利用料	2	0	0	1	0	0	3
		被害・損害	2	0	4	2	1	0	9
		権利侵害	2	0	2	5	0	0	9
		その他	2	1	1	4	0	2	10
一般相談(福祉サービス以外)		2	0	2	0	0	0	4	
合計			14	7	26	29	3	5	84

令和8年度 福祉サービス苦情解決事業

巡回訪問のご案内

福祉サービス運営適正化委員会では、施設・事業所への巡回訪問を実施しています。苦情解決体制の整備状況や対応状況を確認し、事業所における自主的な苦情解決の取組を支援します。

実施要領及び巡回訪問申込書は、県社協ホームページに掲載しています。

■ 対象

社会福祉法第2条に規定する社会福祉事業所等

■ 実施期間

令和8年5月から令和9年2月まで（順次実施）

■ 訪問内容

- ・ 苦情解決体制の整備状況の確認
- ・ 苦情受付状況・実績の確認
- ・ 苦情解決に関する工夫や取組の意見交換
- ・ ハラスメント案件・困難事例への対応に関する意見交換
- ・ 運営適正化委員会への要望等の把握

■ 訪問者

山口県福祉サービス運営適正化委員会事務局職員

■ 申込方法

①下記の申込フォーム URL 又は二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/TvGVW7pnTR>

②県社協ホームページに掲載の「巡回訪問申込書」に必要事項を記入の上、FAX 又はメールにてお申し込みください。

・実施要領・巡回訪問申込書データ掲載場所

山口県社協ホームページ <https://www.yamaguchikensyakyō.jp/> →

くらしの相談 → 福祉サービス運営適正化委員会 →

福祉サービス運営適正化委員会のお知らせ



■ お願い・留意事項

- ・ 申込後、担当者から訪問日時調整のため事業所へ連絡します。
- ・ 巡回訪問の所要時間は、30分～1時間程度を予定しています。費用は無料です。
- ・ 訪問1週間前までに事前調査票の提出をお願いします。
- ・ 巡回訪問については、委員会から個別に依頼することがあります。
- ・ 申込書に記載された個人情報、本委員会の事業運営のみに使用します。

■ 申込・問合せ先

山口県福祉サービス運営適正化委員会（社会福祉法人 山口県社会福祉協議会）

〒753-0072 山口市大手町9-6（山口県社会福祉会館内）

TEL：083-924-2837 FAX：083-924-2793

E-mail：kujou@yg-you-i-net.or.jp

◆ 問合せ先：山口県福祉サービス運営適正化委員会 事務局
TEL 083-924-2837 / FAX 083-924-2793

社会福祉施設経営指導事業 専門相談のご案内

社会福祉施設・事業所の適正かつ安定的な経営と利用者へのサービス向上等をめざして、専門家が問題解決のアドバイスを行います。

疑問やご相談等がありましたらお気軽にご連絡ください

会計相談

予算決算、会計処理に関すること等に**公認会計士**が対応します。

法律相談

利用者との契約をめぐるトラブル等に**弁護士**が対応します。

労務相談

社会保険や労務管理に関すること等に**社会保険労務士**が対応します。

専門相談のほか、社会福祉施設・事業所の運営全般に関する一般相談を行っております。担当職員が対応いたします。

相談内容の秘密は厳守します

対象となる施設・事業所

社会福祉法人等の経営する福祉施設・事業所

ご利用の手順

- 1 専門相談を希望される場合は、別紙「専門相談申込書」に必要事項を記入し、メール、FAX、郵送いずれかの方法で山口県社会福祉協議会 経営支援準備室にご連絡ください。
※ 申込書はホームページからもダウンロードいただけます。→ (https://www.yamaguchikensyakyō.jp/n_news/6099/)
- 2 県社協担当者が相談内容を専門相談員に連絡します。
- 3 県社協担当者又は専門相談員より相談者へ回答します。
※ 相談内容によっては、回答までにお時間をいただく場合がございます。



ご利用時間など

月曜日～金曜日 8:30～17:15 ただし、土・日曜日、祝日、年末年始はお休みです。

※ 相談は、原則として無料です。

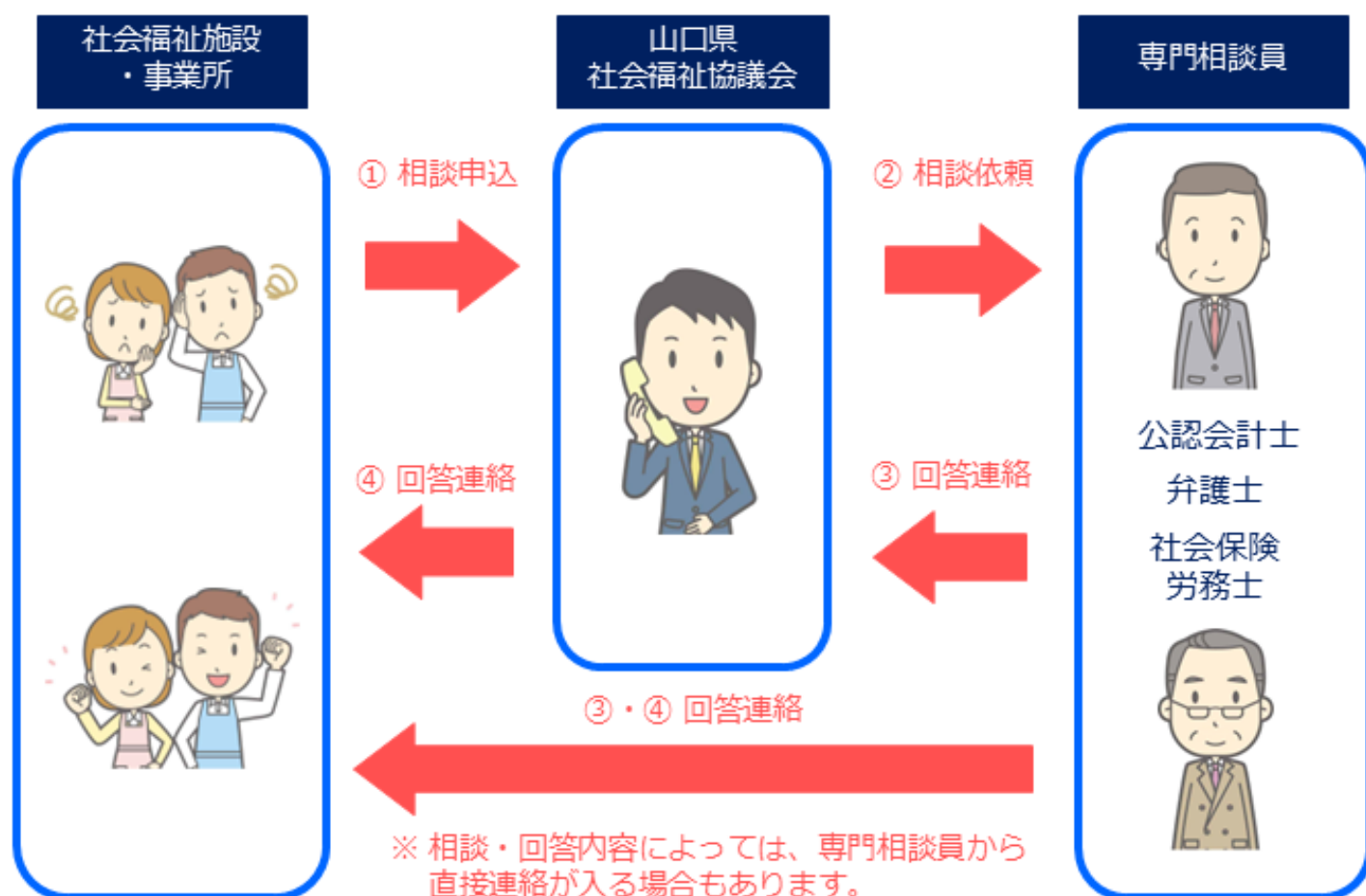
※ 継続的なサポートが必要な場合等、専門相談員が必要と判断した場合は、個別に指導契約を結んでいただく場合もあります。

申込み・
問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 経営支援準備室
〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館
TEL (083) 922-7800 FAX (083) 924-2798



社会福祉施設経営指導事業 専門相談の流れ



※ 回答までお時間をいただく場合がございますので、予めご了承の上、お申込みください。

リハビリテーション指導のお知らせ

社会福祉施設経営指導事業では、理学療法士によるリハビリテーション指導を実施しております

この指導は、山口コ・メディカル学院 理学療法学科の専任教員が社会福祉施設・事業所に訪問の上、行います。（1日（4時間程度）35,000円の指導料が必要となります。）

詳しくは、山口県社協 経営支援準備室にお問合せください。
（TEL 083-922-7800）



定員
30名様

職場のITで困っていませんか？

生産性向上・ICT活用を考える 情報・意見交換会



2026.7.16 木 14:30～16:30

『生産性向上・ICT活用で現場はどう
変わる？～事例発表をヒントに
“便利だったこと・困ったこと”
を共有しよう～』

事例発表・リハビリステップげんき

・ほしのさとデイサービスセンター

日々の業務の中で、ITの「ちょっとした困りごと」やストレスを抱えていませんか？ちょっとした疑問の解消から、業務効率化のヒントまで気軽にお持ち帰りいただける内容です。ぜひご参加ください。

場所：徳山駅前賑わい交流施設 3階
交流室 2

周南市御幸通り2丁目 28-2

お申し込みは
こちら！



申込方法・締切

申込期限：

令和8年7月3日（金）

デイ協ホームページ（yg-daykyo@yg-you-i-net.or.jp）
QRコードより必要事項を入力の上、お申込みください。
※参加申込フォームに入力いただいた個人情報は、
研修会の運営管理のみに使用させていただきます。

※おつりの無いように
ご準備ください。

参加費

県デイ協会員	1,000円/1名	交流会（希望者のみ）	男性：5,500円
非会員の方	8,000円/1名	《当日徴収》	女性：5,000円

参加費は令和8年7月8日（水）までに、下記口座へお振込みください。
（交流会費は当日徴収します。）

なお、請求書をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

【振込先】山口銀行 県庁内支店 普通預金 口座番号：6032537

口座名義：山口県デイサービスセンター協議会 会長 岩本 昌樹

交流会《希望者のみ》

17：30 開始（予定）

《いっぷく BBQ ビアガーデン》

周南市昭和通り1-12 フォーラムビル屋上



・意見交換会終了後に、参加者同士の交流を深めるための交流会を開催します。頭をしっかりと使ったあとは、冷たいビール（と美味しいご飯）で乾杯しませんか？

開放感たっぷりのビアガーデンで、リラックスしてワイワイ盛り上がりましょう！

仕事の真面目な話の続きをするもよし、完全にオフモードで雑談に花を咲かせるもよし。

立場を超えて、フランクに楽しくおしゃべりしましょう！

留意事項

・研修当日、発熱や咳、強い倦怠感等体調に不安がある場合は、決して無理をせず、参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

※ご欠席される場合は、早めに事務局までご連絡ください。

・自然災害等によるやむを得ない事態により、中止する場合があります。

開催方法の変更につきましては、山口県デイ協ホームページにてお知らせします。

ホームページはコチラ >>> (yg-daykyo@yg-you-i-net.or.jp)

・駐車場は、会場周辺の徳山駅西駐車場をご利用ください。

（1時間以内の利用は無料 1時間を超えた場合は200円使用から2時間を超える30分ごとに100円を加算）

駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用や相乗りなどのご協力をお願いします。



お問合せ

山口県デイサービスセンター協議会 事務局

担当：末成、小林、田村

TEL：083-924-2799 FAX：083-924-2798

主催：山口県デイサービスセンター協議会

コンセプチュアルスキル研修

～福祉現場のモヤモヤを
提案に変えていく力を習得しよう～



2026
9/1日 ー 10/13日

オンデマンド配信 ※研修時間 45分程度 (個人ワーク含む)

コンセプチュアルスキルとは、課題の本質を捉え、発想を広げ整理し、提案につなげていくための思考や視点を見つける力です。

日々の福祉現場で発生する様々な課題やモヤモヤについて、構造的に捉えて本質を見極め、現状打破や新たな提案を行うための方法を学ぶことで、最適な解決策を導いていきませんか。

対象者

県内の社会福祉施設・事業所、社会福祉協議会
の中堅職員、チームリーダー、管理職員

受講料

山口県社協会員 施設・事業所 3,000円/人
非会員 施設・事業所 6,000円/人

- ※ 県社協会員は施設・事業所単位です。
- ※ 視聴のための通信料は受講料とは別に各自で御負担ください。

申込受付期間

令和8年7月4日(土)～8月1日(土)

お問合せ

 山口県社会福祉協議会
福祉研修部 (福祉研修センター)

☎ 083-987-0123

受付時間: 平日8時30分から17時15分まで

〒754-0893
山口市秋穂二島1062
YMfg維新セミナーパーク内

内容詳細
お申込みはこちら



おすすめポイント

- 課題の本質を見抜く力
- 固定観念や前提を外して考える力
- 自分の言葉で分かりやすく提案する力

講師紹介



リエゾン地域福祉研究所
代表 丸山 法子 氏

佛敎大学社会学部卒業。広島県社会福祉協議会
で約20年間、地域福祉・コミュニティ支援に従事
し、地域包括ケアや孤立防止などの実践に取り組
む。2011年独立後は、企業・自治体・医療福祉機
関向けに管理職育成・仕事と介護の両立支援・ミド
ルエイジキャリア支援を中心とした研修・講演・コン
サルティングを提供。現場経験を活かした実践的
メソッドで、人事セカンドオピニオンや介護離職防
止など「伴走型支援」に注力。

株式会社Rensa取締役。広島市在住。

福祉現場で起きている出来事について、
全体を見て本質を捉え原因を整理し、
考えるべき課題を見つめる方法を学ぶ

福祉研修センター研修の御案内

福祉研修センターホームページ(<https://yg-fkc.com/>)に、研修開始日の1~2か月前から開催要項を掲載しますので、御確認ください。



◆ 6月に申込開始（現在募集中を含む）の研修の御案内

I 階層別研修

1 キャリアパス対応研修



キャリアパスの段階に応じて求められる能力を体系的に習得！

研修名	開催日		申込開始日	申込締切日
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 (チームリーダーコース)	第1回	9月14日(月) ~15日(火)	7月20日(月)	8月10日(月)
	第2回	10月15日(木) ~16日(金)		

2 施設別専門研修


研修名	開催日		申込開始日	申込締切日
障害者(児)福祉施設アドバンスコース (中堅職員研修)	8月24日(月)		7月20日(月)	8月10日(月)
保育所基礎コース(新任職員研修)	フォロー アップ	9月4日(金)	7月31日(金)	8月21日(金)
保育所アドバンスコース (主任保育士研修)	8月3日(月)		6月29日(月)	7月20日(月)

II 課題別研修

1 組織運営等研修

研修名	開催日		申込開始日	申込締切日
新 生成AIを活用した福祉業務の効率化・ 時短テクニック実践研修 生成AIを活用した生産性の より一層の向上を学ぶ！	8月17日(月)		6月19日(金)	7月17日(金)
新 コンセプチュアルスキル研修 ~現場のモヤモヤを提案に変えていく力を習得しよう~ 最適解を導き出し、コンセプトを 立てる力を高める！	9月~10月中旬 【オンデマンド研修】		7月4日(土)	8月1日(土)
虐待にならないためのスピーチロック防止 研修 昨年度、定員を超過する申込のあ った大好評の研修を再び開催。 適切な言葉がけを学ぶ！	9月4日(金)		7月14日(火)	8月4日(火)

2 専門技術等研修

研修名	開催日		申込開始日	申込締切日
ソーシャルワーク研修  楽しく、実践的にソーシャルワークの展開や可能性を学ぶ！	7月27日(月)～28日(火)		6月22日(月)	7月13日(月) 締切間近
児童虐待対策専門分野別研修	警察分野	7月31日(金)	6月26日(金)	7月17日(金)
要保護児童対策地域協議会連携強化研修	岩国	7月23日(木)	6月18日(木)	7月9日(木) 締切間近

3 職種別研修

研修名	開催日		申込開始日	申込締切日
福祉施設給食担当職員研修	第2回	7月24日(金)	6月19日(金)	7月10日(金) 締切間近

4 保育士等キャリアアップ研修

研修名	開催日		申込開始日	申込締切日
障害児保育研修	第1回	8月31日(月) ～9月1日(火)	7月13日(月)	8月3日(月)
	第2回	9月7日(月) ～8日(火)		
保護者支援・子育て支援研修	第1回	8月6日(木) ・25日(火)	6月18日(木)	7月9日(木) 締切間近
	第2回	8月7日(金) ・28日(金)		
マネジメント研修	第1回	9月2日(水) ～3日(木)	7月15日(水)	8月5日(水)
	第2回	9月9日(水) ～10日(木)		

5 医療的ケア研修

現在、募集中の研修はありません。

Ⅲ 資格取得支援等研修

1 サービス提供管理等研修

現在、募集中の研修はありません。

2 介護支援専門員研修

研修名	開催日	申込開始日	申込締切日
主任介護支援専門員更新研修	9月上旬～11月下旬 【一部オンデマンド研修】	7月1日(水)	7月22日(水)

3 介護職員研修

現在、募集中の研修はありません。

Ⅳ 社会福祉行政機関等職員研修

研修名	開催日	申込開始日	申込締切日
生活保護担当職員(第1部)研修	8月18日(火)～19日(水)	7月14日(火)	8月4日(火)
児童福祉司・市町職員等キャリアアップ研修	第3回 8月18日(火)	7月14日(火)	8月4日(火)

Ⅴ 地域福祉関係者研修

現在、募集中の研修はありません。

※一部研修では受講料に一般の受講料よりも割安な県社協会員価格を設定しています。詳しくは福祉研修センターまでお問合せください。県社協への入会は県社協ホームページから申込ができますので、ぜひ御入会ください。



研修は「明日への行動を起こすためのきっかけ」となる大切な学びの場です。福祉研修センターでは、福祉に関わる方を対象にサービスの質の向上やキャリアアップのために、今日よりも明日と先を見据え、今自分たちができることを実践していくことができるよう、様々な研修を企画・運営しています。ぜひ御受講ください。



◆ 問合せ先 福祉研修部（福祉研修センター）TEL:083-987-0123 <https://yg-fkc.com/>



山口県社協 行事予定表



★研修センターで実施する研修はホームページをご覧ください。 <https://yg-fkc.com>

日	曜日	行事予定	時間	開催場所	問合せ先
4	土	令和8年度福祉のしごと・保育のしごと就職・転職フェア	12:20~16:00 受付時間 (11:50~15:30)	山口市産業交流拠点施設 KDDI 維新ホール、メインホール	山口県福祉人材センター
8	水	生活支援コーディネーター 初級研修	13:30~16:00	オンライン(Zoom)	地域福祉班
30	木	市町社協地域福祉・ボランティア 担当職員研修(第1回)	10:30~15:30	維新みらいふスタジアム	地域福祉班
31	金	関係機関・団体と進める！県下合同 マッチング会議(県老連)	10:30~15:20	山口県健康づくりセンター	地域福祉班



日	曜日	行事予定	時間	開催場所	問合せ先
5	水	生涯現役づくり推進サポーター 養成講座(ちよるサポアカデミー)	10:00~15:30	周南市徳山社会福祉センター	地域福祉班
7	金	生涯現役づくり推進サポーター 養成講座(ちよるサポアカデミー)	10:00~15:30	山口県国際総合センター (海峡メッセ下関)	地域福祉班
20	木	市町担当者・生活支援コーディネーター 連絡会議	13:20~16:00	山口県社会福祉会館	地域福祉班
21	金	第3回 会長・副会長会議	10:00~12:00	役員室	総務班
28	金	生涯現役づくり推進サポーター 養成講座(ちよるサポアカデミー)	10:00~15:30	山陽小野田市民館	地域福祉班
31	月	令和8年度老人クラブとコミュニティ・ スクールとの連携事例発表会 (県老連)	13:00~15:30	恩田運動公園野球場 (upr スタジアム)	地域福祉班



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり) 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

商品パンフレットは
こちらから



(ふくしの保険
ホームページ)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの 補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
賠償責任 の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

社会福祉法人等が経営、運営する
福祉施設・事業の賠償・傷害事故と、
法人の経営にともなうリスクを
幅広く補償します。



しせつの損害補償

「しせつの損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。従来の「しせつの損害補償（施設単位加入）」と「法人包括プラン（法人包括加入）」のいずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW

「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。（社会福祉協議会を除く）

第1種
社会福祉事業

第2種
社会福祉事業

全ての
施設・事業を
自動補償

収益事業

公益事業

ポイント1

安心

福祉施設（事業）の明細要らずで、全ての福祉施設・事業を賠償事故からまとめて補償

ポイント2

便利

期中で新たに始めた福祉施設（事業）も手続き不要で自動補償

ポイント3

簡単

契約時は全ての入所型・通所型施設の合計定員数の申告のみ（保育所は別途加入）

しせつの損害補償 （従来の加入方式）

従来のしせつの損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設（自治体）、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「しせつの損害補償（従来の加入方式）」ともプラン1～4は、共通内容です。

プラン1 施設業務の補償

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償

見積作成・加入手続きは簡単便利なインターネットから!!

PCからの場合は、[ふくしの保険](#) [検索](#)

<https://www.fukushihoken.co.jp/> よりアクセス!!



スマートフォンやタブレットの場合はこちらの二次元コードよりホームページにアクセスしてください。



● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL : 03 (3349) 5137

受付時間 : 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL : 03 (3581) 4667

受付時間 : 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)